

英国の先進的なまちづくりや社会的企業を学ぶ

平成26年度「英国スタディ・ツアー」報告会

英国では、「グラウンドワーク（GW）」をはじめとして、1980年代から企業・市民・地域のパートナーシップを重視し、困難な問題（貧困、若者・社会的弱者の雇用等）に直面する地域での活動を中心とした先進的な市民活動が活発に行われています。

そこで当法人では、2014年9月、英国GWや社会的企業等の視察や体験をとおして、国際的視野や現場の課題解決能力を高めることを目的とする「英国スタディ・ツアー」を開催しました。

今回、参加者の大学生や社会人による、現地視察やボランティア体験をとおして学んだ環境再生やまちづくりなどの報告会を開催します。英国の先進的な市民活動や社会的企業に関心や興味のある方、英国に行ってみみたい方、どなたでもお気軽にご参加ください！

※ グラウンドワーク…1980年代に英国で始まった実践的な環境改善活動。

※ 社会的企業…ビジネスを通して社会的変革・問題を解決することを目指す企業。英国では、2000年代から政府の政策として推進し、約1万団体の社会的企業が様々な分野で活躍しています。

日 時:平成27年1月25日(日) 15:00~17:00

場 所:三島商工会議所 3階会議室(一番町2-29)

参加費:無料(申込み不要、直接会場にお越しください)

「英国スタディ・ツアー」の視察先

グラウンドワークロンドン(ロンドン市)



市内の住宅地でのコミュニティ再生や生活環境を向上させることを目的とし、現在約500のプロジェクトを運営。スタッフと地域住民が協力し、住宅団地の空間を利用した公園づくり、子どもの遊び場プロジェクトが行われています。

The Conservation Volunteers(ロンドン市)



1959年に設立された環境保全団体。日常のボランティア活動として週3回誰でも参加できるプログラムが用意されています。ツアーでは、環境改善活動と健康向上を目的とした「グリーンジム」に参加し、市民ボランティアと交流しながら、公園の雑木の間伐作業を行いました。

英国グラウンドワーク本部(バーミンガム市)



英国GWの全国連合本部。2020年まで、特に「若者」をキーワードに、環境改善活動や雇用トレーニングなど住みよい地域にするための取り組みを展開中。ツアーでは所長から理念や活動内容を直接学び、参加者との意見交換を行いました。

コッツウォルズ訪問



シェイクスピアの故郷ストラトフォード・アポン・エイヴォン、街に川がせせらぐポート・オン・ザ・ウォーター、英国で最も美しい村とされるバイブリー、学問の町オックスフォードを訪問。バイブリーでは、元GW事務局長ロビン氏と交流しました。

Bike Works(ロンドン市)



2006年に設立された社会的企業。リサイクルバイクショップの経営とともに、服役者や障害者への「雇用トレーニング」を行っています。ツアーでは店舗や修理施設の視察、共同創設者からの企業理念や活動のヒアリングと質疑応答を行いました。

ロンドン湿地センター(ロンドン市)



下水道設備に伴う地下パイプにより不要になった水路を貯水池にし、様々な野生動物が生息できるように人工的に作られた都市部で初の湿地センター。観察小屋等多くの施設が充実。職員の案内で、センターの歴史や現状、効果などを学びました。



【問合せ】NPO法人グラウンドワーク三島(担当:事務局 鈴木)

〒411-0857 静岡県三島市芝本町7-11 TEL:055-983-0136 FAX:055-973-0022

Eメール: info@gwmishima.jp

URL: http://www.gwmishima.jp/